

平成30年11月1日

平成31年3月修了予定
博士前期課程 2年生 各位

大学院情報科学研究科長
大学院情報学研究科長 村瀬 洋

修士学位論文の審査申請と論文提出について

平成31年3月に修士学位取得希望の学生は、下記にしたがって必要な手続きを行ってください。

1. 修士学位論文の題目登録及び審査申請について

修士論文題目登録システム（注1）に下記の事項を登録し、「修士学位論文審査申請書」（注2）を平成30年12月7日（金）正午（日時厳守）までに情報学研究科教務学生係へ提出すること。

（注1）修士論文題目登録システム

下記のURLからアクセスすること

【情報科学研究科】 <https://thesis.i.nagoya-u.ac.jp/is/>

【情報学研究科】 <https://thesis.i.nagoya-u.ac.jp/i/>

（注2）「修士学位論文審査申請書」について

修士論文題目登録システムで、下記の事項を登録し、「内容確認へ」をクリックしてください。入力事項を確認し、「Submit」をクリックしてください。表示された「修士学位論文審査申請書」をそのままプリントアウトし、指導教員の印鑑をいただき、紙媒体の原本を情報学研究科教務学生係へ提出すること

入力期間は11月26日（月）～12月7日（金）正午です。

- | | |
|------------|------------|
| a. 入学年度 | g. 本籍地・国籍 |
| b. 課程 | h. 取得希望の学位 |
| c. 専攻・学年 | i. 論文題目 |
| d. 学生番号 | j. 翻訳 |
| e. 氏名・フリガナ | k. 指導教員 |
| f. 生年月日 | |

注意事項

- *修士学位論文を提出しようとする者は、論文題目を指導教員と十分相談の上、承認を得て教務学生係へ提出すること。
- *論文題目について、学術記号はうまく表示されない場合がありますので、■を入力して、プリントアウトしてから手書きで注釈を入れてください。
- *論文題目の記号（上付き、下付き文字）等が表記できない場合は、わかるように入力すること。
（例： 2^m , $2^{\{mm\}}$, 2_m , $2_{\{mm\}}$ ）
- *登録内容は提出期限前であれば、何度でも変更することができ、最後のデータが記録・保存される。必ず最後に作成した申請書を教務学生係に提出すること。
- *上記方法で学位申請書が作成できない場合は、別途教務学生係に事前に連絡すること。
- *進路状況報告が未提出の場合は、至急提出すること。なお、進路状況報告提出後、進路を変更した場合は、再度提出すること。（用紙は教務学生係にあります）

2. 修士学位論文題目変更及び修士論文提出取下げについて

「修士学位論文審査申請書」提出期限後に、題目の変更や申請の取下げをしたい場合は、**平成31年1月25日（金）17時**までに、「修士学位論文題目変更届」または「修士学位論文審査申請取下願」（用紙は教務学生係にて配付）を教務学生係へ提出すること。

3. 修士学位論文の提出について

提出期限：**平成31年2月7日（木）正午（時間厳守）**

提出方法： NUCT に PDF 形式で登録すること。（注）

登録するもの： 論文
論文要旨 和文及び英文

ただし、審査用修士論文及び論文要旨は、専攻で指示する日時・方法に従い別途提出すること。また、英文で論文を書いた者は、和文の論文要旨は不要である。

（注）修士論文の PDF 登録については、別紙「修士論文及び論文要旨の PDF ファイルの提出方法について」を参照すること。

[論文の形式]

- ・表紙及び中表紙（1枚目）に「論文題目」「学生番号」「氏名」「大学・研究科名」

「専攻名」「提出年月」を記入すること。

<http://www.is.nagoya-u.ac.jp/faculty/>

<https://www.i.nagoya-u.ac.jp/gs/student/>に見本があるので、それをダウンロードして使用すること。

- ・論文の枚数は制限しない。

[論文要旨の形式]

- ・ A4用紙1枚以内に内容を簡潔にまとめて作成すること。
(和文・英文各1枚、裏は使用しないこと。)
先頭に「論文題目」「学生番号」「氏名」を記入すること。

4. 修士学位論文審査期日について

平成31年2月12日(火)～2月13日(水)の期間のうち専攻が指定する日時
(各専攻の日時等の詳細については、追って掲示板等で通知する。)

5. 修士学位論文の修正について

各専攻での審査を経て、論文の内容について本質的な修正を行った場合は、修正届を**2月14日(木)**までに教務学生係へ提出すること。その際に、修正した修士論文のPDFデータをUSBメモリに入れて教務学生係まで持参すること。メールにて論文データを送付してもよい。